

第 16 章

公務員及び選挙

第 16 章 公務員及び選挙

地方公務員数

地方公務員とは、地方公共団体に勤務する者をいうが、その範囲は広範かつ多様であり、さらに、その身分が国家公務員に属する者もいるなど、複雑多岐にわたっている。

地方公務員を職別にみれば、府市町村議会議員、知事、市町村長、副知事、助役等の特別職と特別職以外の一般職とに分けられる。

一般職を職員区分別、職種別にみると、教育公務員、警察官、一般職員に分けられ、一般職員はさらに、一般行政職関係、消防関係、教育関係、警察関係に分けられる。

平成 19 年 4 月 1 日現在の一般職の職員数は 18 万 3880 人で、前年より、2881 人減少し、13 年連続の減少となった。

選挙人名簿登録者数

昭和 42 年 7 月に住民基本台帳法が公布され、44 年 7 月から同法第 15 条の規定が施行された。この結果、従来の永久選挙人名簿への登録申出制度が廃止され、住民基本台帳に記載されている者を市町村長が職権で登録することとなった。その後、平成 9 年 12 月に公職選挙法が改正され、選挙時登録のほか、従来年 1 回(9 月)行われていた定時登録の回数が年 4 回(3 月、6 月、9 月、12 月)になった。

なお、平成 19 年 9 月 2 日現在の選挙人名簿定時登録者数は 708 万 4503 人で、前年より 1 万 5285 人増加している。

衆議院議員選挙

平成 17 年 8 月 30 日に公示された第 44 回衆議院議員選挙は 9 月 11 日投票が行われた。

投票率は 65.37% で、前回に比べ 10.5 ポイント増加した。女 66.81%、男 63.82% とこれまで同様、女性の投票率が男性の投票率を上回った。

参議院議員選挙

第 21 回参議院通常選挙は、平成 19 年 7 月 12 日公示、7 月 29 日投票となった。

大阪府選出議員選挙については、定数 3 人に対し、立候補者は 9 人。投票率は女 56.21%、男 55.38%、全体では 55.81% で、選挙の結果、民主党、公明党、自由民主党の各 1 名が当選した。

大阪府議会議員選挙

第 16 回統一地方選挙での大阪府議会議員選挙は、平成 19 年 3 月 30 日告示、4 月 8 日投票となった。立候補者は 187 人(前回 183 人)であった。選挙の結果、自由民主党 45 人、公明党 23 人、民主党 19 人、日本共産党 10 人、社会民主党 1 人、無所属 14 人が当選した。前回は、2 選挙区で無投票であったが、今回は 12 選挙区となった。

投票率は女 46.48%、男 43.21% 全体では 44.90% であった。

大阪府知事選挙

第 17 回大阪府知事選挙は、平成 20 年 1 月 10 日告示、1 月 27 日投票となった。立候補者は 5 人であった。

投票率は女 50.11%、男 47.69%、全体では 48.95% であった。

府内地方公務員数（平成19年4月1日）

